

な よ を毎趣代 るから に い 味ムな な の
年が未感私り一つ月味の私さらし講はク学あスギ私つ謙学二謹
頭ら筆謝た充旦くのか特たを「い師 ル園わリ」はて虚園○ん
吟年にをち実獲ら「ら微ちが増しております。」
頭な心がと物れ生生を間まい学おて普ご成り、摯皆年のが初
のり掛学自のたききががついでます。」
挨まける成捉が「にいまる限り、さまざま分野から学び取ろうとする姿勢を崩さない世
虎長驅道無き道をして
いたが、学園長をはじめ皆様のご多幸とご健康、通園のご無事を祈り



学びの美学

日本柳協会
新居浜川柳會
代表者
長

井原
みつ子

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

原二十八—

12	8	7	6	5	4	日曜			
火	金	木	水	火	月	午前			
別子GG (ゴルフ)	絵手紙みらい みどり(茶道) エリーゼ (ダンス)	短歌みらい 桃山C (卓球)	社交ダンス教室 広瀬GG (ゴルフ)	趣味の料理教室 桃山D (卓球)	サンシャイン(写真) 別子GG (ゴルフ)	書硯(書道) ワルツ(ダンス) 別子GG (ゴルフ)	山茶花(俳句) 桃山D (卓球) ハッピー(ダンス)	桃山B (卓球)	はつらつC (体操)
ワルツ (ダンス)	桃山A (卓球)	絵手紙すみれ会	山雄会 (カラオケ)	はつらつD (体操)	書遊(書道) 桃山A (卓球)	第三回代表者会 絵手紙四季の会	桃山A (卓球)	桃山B (卓球)	はつらつC (体操)
エリーゼ (ダンス)	桃山B (陶芸)	はつらつB (体操)	桃山A (卓球)	はつらつB (陶芸)	亀池A (陶芸)	亀池A (陶芸)	亀池B (陶芸)	亀池B (陶芸)	はつらつC (体操)
桃山B (卓球)	桃山A (卓球)	桃山A (卓球)	桃山B (卓球)	桃山B (卓球)	桃山A (卓球)	桃山A (卓球)	桃山B (卓球)	桃山B (卓球)	はつらつC (体操)

一曲入魂

(カラオケサークル 山雄会)

生まれて間もない頃より数年間、ほとんどの方が愛に満ち溢れた歌を、耳にしたことがあるのではないでしようか、それは、どこ・も・り・う・た。

このようにして幼き頃より歌を聴き、習い、覚え、そして唄つてきました。

ジャンルは違いこそすれ、歌の魔力にはまつた方は少なくないと思います。歌は世につれ、世は歌につれと申しますが、いつしか唄う楽しさも忘れて幾年月過ぎたでしょうか・・・。

こうして高齢者と呼ばれるようになり、何処からともなく聞こえてきたナツメロ、唄いたくなる歌を思い起させてくれます。それは昔聞いた流行歌・歌謡曲・演歌・今では其の名も艶歌であります。

新しい歌を覚えたい、唄つてみたいで入会したのがサークル・山雄会、当会は新曲を月三~四曲を山本敏雄先生の下で習います。

そして会員全員による発表会・老人ホームへの公演等を各々年二回そして学園のイベントである学園祭にも公演部の仲間として出演しております。皆様も入会してみては如何でしょうか。今日も会員達は歌を口ずさみ、舞台を目指し「一曲入魂」で歌い続けています。

(多喜浜 德本 勝彦)



「長崎の鐘」を全員で合唱

ハートランド三恵 (萩生) にて

19 火	18 月	15 金	14 木	13 水	日 曜
書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書峰(書道) 街道をゆく ウォーク2005 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	写真教室 コーラス教室 梅(俳句) 墨友(書道) さくら(茶道) ウツド(組み木) ハツピー(ダンス) 桃山D(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)
絵手紙教室 書硯(書道) あすなろ(俳句) モーツアルト(ピアノ) ワルツ(ダンス)	百描会(美術) いとのこ(組み木) はつらつC(体操) 桃山B(卓球)	百描会(美術) いとのこ(組み木) はつらつC(体操) 桃山B(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)
絵手紙教室 書遊(書道) 絵手紙さくらんば ショパン(ピアノ) 桃山A(卓球)					

写真機から写真教室へ

(講座
写真教室)

私が「写真教室」を受講しようとしたのは、夏の夜の風物詩「ホタル」を上手に撮りたいと思ったのがきっかけです。昭和三十年頃はどこにでもいたホタルは、その後ほとんど姿を見るることはなくなりました。しかし最近、河川の水質の向上と、地方自治体の努力により、あちこちでホタルを観ることができるようにになりました。それなら観るだけではなく写真に収めておこうと思いました。

昭和四十年、卒業研修旅行（九州）を前に数万円の写真機を兄に初めて買つて貰いました。絞り・シャッタースピード・距離等全て手動で設定したことを覚えていきます。その時撮った一番お気に入りの写真「熊本城」（四ツ切）は今でも書斎りの一角を占有しています。勿論白黒であります。その後は、写真機がデジカメに、フルムはカードに、手動は自動に、印刷は写真屋さんから自宅のプリンターに替わりました。

昔はここぞと言う所しか撮らなかつたと思ひます。全て自動にまかせ、あれもこれもと撮る現在の撮り方、その結果、写真歴四十五年の割には一向に上達しないません。

教室でのお話を聞きながら、改めうる原点に返ります。いつも約二十五名の方々が参加されますが、感心する位皆さんが熱心です。

(神郷
三柴
三郎)

三
柴

三郎

昔はここぞと言う所しか撮らなかつた
と思います。全て自動にまかせ、あれも
これもと撮る現在の撮り方、その結果、
写真歴四十五年の割には一向に上達して
いません。

写真教室でのお話を聞きながら、改め
て原点に返つてカメラに向き合つて行こ
うと思つています。いつも約二十五名の
方が参加されていますが、感心する位皆

昭和四十年卒業研修旅行（九州）を目前に数万円の写真機を兄に初めて買つて貰いました。絞り・シャッタースピード・距離等全て手動で設定したことを覚えていきます。その時撮つた一番お気に入りの写真「熊本城」（四ツ切）は今でも書斎の一角を占有しています。勿論白黒です。その後は、写真機がデジカメに、フイルムはカードに、手動は自動に、印刷は写真屋さんから自宅のプリンターに替わりました。

（講座 写真教室）

私が「写真教室」を受講しようとしたのは、夏の夜の風物詩「ホタル」を上手く撮りたいと思つたのがきっかけです。昭和三十年頃はどこにでもいたホタルは、その後ほとんど姿をみるとなくなりました。しかし最近、河川の水質の向上、地方自治体の努力により、あちこちでホタルを観ることができるようになりました。それなら観るだけではなく写真に収めておこうと思いました。

広瀬公園で田尾忠士先生の指導を受ける写真教室の皆さん

月のロビー展◆



26 火 エリーゼ (ピアノ)	25 月 みどり (茶道)	22 金 コーラス教室 書道(書道)	21 木 ソナタ (ピアノ) 書峰 (書道) はづき (句碑)	20 水 ソナタ (ピアノ) 書心 (書道) はまびこ やまびこ	日 曜 午前 陶芸教室 ショパン (ピアノ) ミニッツ (ハーモニカ)
桃山 D (卓球)	桃山 C (卓球)	桃山 B (川柳)	桃山 A (卓球)	桃山 A (卓球)	桃山 B (卓球)
桃池 B (陶芸)		桃池 A (組み木)	桃池 A (陶芸)	桃池 B (卓球)	桃池 C (卓球)

おまけの人生

(書道サークル 書峰)

一年間の書道教室を終え、書道サークル書峰で学んでおります。私が、学園のことを知ったのは友人からでした。前々から書道には関心があり、学園に申し込んでら落ち、来年か・・・と諦めかけたところ運よくキャンセルがあり今に至っています。

筆を持つのは学生の時以来でした。教室で皆さんが書き始めた時の物音一つしない静寂と緊張感が日常では味わえない感覚で何ともいえません。

講師の小野博先生は、私のつたない字でも必ずどこか探し出して誉めて下さり感謝しております。この年になつても誉められると嬉しいものです。無くしかけた意欲が湧いてきます。

思い起こせば、約五年前迄は、仕事、子育て、家事と走り続けた毎日で、専業主婦は夢でした。それが意外にも早く訪れ、それなりの代償もありましたが、これも全部私的人生よと受け止め後は、おまけの人生あせらず楽しく笑顔で歩いて行こうと思つています。

(泉川 丸本 能里子)

写真撮影を 楽しんでいます

(写真サークル サンシャイン)

五年前に本学園の写真教室を受講した後、十三名の教室修了者とともに写真サークル「サンシャイン」に加えていただきました。当時サンシャイン会員は、確か六〇名余りだったように記憶していますが、今年度は実に八十四名を数えます。大所帯になりましたが、それぞれに充実したサークル活動を続けています。

月一回の例会時は、講師田尾忠士先生の模範作品や会員が持ち寄った素晴らしい写真を拝見しながら写真作りの指導をうけていますが、とても勉強になります。また、個人としては、春と秋に実施される年二回の写真撮影研修旅行を特に楽しみにしてきました。今年度は、五月に蒜山高原と鳥取花回廊へ、十一月には尾道と因島に行きましました。それぞれの成果は、六月の学園ロビー展や十二月のウイメンズプラザでのサンシャイン写真展に多くの会員が出品いたしました。

(神郷 小野 洋司)

お詫びと訂正

十二月号四頁「木のぬくもり」の岡部護の誤りです。お詫びして訂正します。

◆ご恵贈お礼◆

◎ロビー生け花(十二月度)
○川柳にいはま鴻上美智甫様(講師)
○秘境石鎚山麓「消えた村に光を」
山内鉄雄様
(句碑サークル はづき)

29 金	28 木	27 水	26 火	日 曜
ハツピー(ダンス) 桃山C(卓球)	別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) はつらつA(体操)	歩こう会 桃山C(卓球)	広瀬GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)	別子GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)
広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	桃山D(卓球) はつらつA(体操)	歩こう会 桃山C(卓球)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	別子GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)
なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) 桃山B(陶芸)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	別子GG(ゴルフ) 桃山B(卓球)

「ヘタでいい・ヘタがいい」

(講座 絵手紙教室)

新年おめでとうございます。

私たち絵手紙教室一年生も、新しい年を迎えて、残すところ三ヶ月となりました。じめて友人からいただいた時には感激し、私もだれかに絵手紙を出してみたいない受講することとなりました。

加藤恵先生から「はじめまして」という繋がる喜びのあふれた絵手紙をいただきまたまた感激。何でもそうだと思うのですが、上手な人がすると簡単そうに見えるものです。

ところが、同じ花を絵手紙にしても、当然、三十人いれば三十通りの絵と文が出来て、最初は、自分の画才文才のないのに結構へこんだりもしましたが、加藤先生は、いつもよいところを見つけてほめるのもお上手で「ヘタでいい。ヘタがいい。ヘタ自慢をしよう」と言つて下さり、気楽に楽しくさせていただいております。

この時代、電話やメールもありますが、小さなハガキに想いをのせて、遠くにいるだれかに、入院中のだれかに、年をとつて動けないだれかに、そしていつも会つていだれかに…絵手紙を出してみませんか。

加藤先生のパワーをいただきながら、今年もしつかりトライします。

(高津 寺井 ひとみ)



六回 東予協会GG四国中央市川之江大会

絵手紙教室受講の一場面

個人 三位人	原 義夫 (別子) 三〇打 / 二一 R	開催日 平成二十一年十一月七日 (土) 川之江浜運動公園【多目的広場】	団体所 優勝
三位人	別子一Aチーム 原義夫・高橋寛昌・薦田明世 星加多美子・藤原年治 広瀬一Aチーム 小野金男・矢野浩子・森賀隆文 白川セツ子・津乗フミ子	一八五 / 一 R	別子一Aチーム 原義夫・高橋寛昌・薦田明世 星加多美子・藤原年治 広瀬一Aチーム 小野金男・矢野浩子・森賀隆文 白川セツ子・津乗フミ子

万歳三唱

(サークル ウォークひうち)

昨年の流行語大賞は「政権交代」でした。

投票日当日、テレビの開票速報はこれでもか、支援者の姿を執拗に放映していました。

元来「万歳」は中国で皇帝を称える言葉であり、日本では帝国憲法発布の日に万歳を三唱したりましたが連呼すると「あほうが」と聞こえたりのが最初とされているようです。奉賀の案もありましたが連呼すると「あほうが」と聞こえたりの理由で却下されたそうです。

ところで、万歳三唱の正しい作法はあるのでしょうか。明治十二年に布告された「万歳三唱要タト共ニ右足ヲ半歩踏出シ同時ニ兩腕ヲ垂直ニ高々ト举クルヘシ。兩掌過チ無ク内側ニ向ク事肝ナリ」と細かく定められています。「萬歳ノ發聲向ク事」だけは正しいようです。但し、「兩掌過チ無ク内側ニ手の掌を前に見せたバンザイは「お手上げ」「マイッタ」「降参」のボーズです。因みに経済界でバンザイと云えば「倒産」を意味します。余談ですが万歳は読み方に依り俳句の季語となります。

平成二年、皇居で「即位礼正殿の儀」が行われました。ここで天皇陛下は即位を内外に宣命されると共に、海部首相の万歳を受けられました。当時の記録写真を見ると海部首相の兩掌は内側を向いています。あなたは万歳をする時、手の掌はどちらに向かっていますか。ここしばらく万歳をした事がなから返答に窮するですか。失礼しました。

万歳の來るとあわてし灰神樂 平岡喜久乃
(中萩 山本 和一)

子規顕彰全国短歌大会 入選歌

学園歌壇

学園俳壇

日時 平成二十一年十月二十五日(日)

場所 子規記念博物館

梅漬けの塩の加減を書きしメモ鉛筆書
きの母の字残る
ねえ誰のお迎えなど聞く児等もまた
親を待つ園の夕暮れ
陽が沈み朱を残しし大陸に十三夜の月
いよいよ冴えゆく

高橋 征子
船越 順子
近藤佳代子

悲し哉 妻の背中が丸くなるいたらぬ我を
背負いし如く
リストラの派遣社員は糧求め苦難に耐えて
介護士めざす
聞こえない 初蝶はばたく幽き音も氷山崩
れる激しい音も
燈台を遙かに見渡す海沿いの村は静まりコ
スモス盛る
あけばのの空の三日月射るごとく飛行機雲
はつらぬきゆけり

徳永 康夫
齋藤 哲雄
竹内 芳子
馬木由利子
殉難の華人の墓碑に菊の花
木枯や葉書と共に飛びこみぬ
平安の檜皮の巧み京の秋

サーカル「山茶花」

白鳥 佳正
林 義廣
長尾 健治
佐伯 静子
蓮長 嘉子

県民総合文化祭短歌大会 入選歌

平成22年1月1日(金)

発行 (6)

日時 平成二十一年十一月十五日(日)

場所 ひめぎんホール

(松山市教育長賞)

手術経て再び戻る日常に物干竿の位置
の高かり

船越 順子

告知受け臥しいる夫に付きおれば風な
き窓にえごの花散る

高橋 征子

学園柳壇

サーカル「ねこやなぎ」

いい夫婦満点よりも努力賞

竹内 瞳子

どつさりのパソコン賀状ちと寂し

永易 秀夫

夫には百点つけて惜しくない

村上美智子

あの時のあの一言が神の声

細川 純子

趣味仲間今日も癒しの時を持つ

石田 恵子

秋うらら島の老医の釣り日和

浦祭り神前の鮑まだ動く

神の留守滝は細身となりて落つ

坂田 純子

鮎釣りの地下足袋履きし二人連れ乗り

佐藤 順子

来てバスは渓谷を行く

永易 秀子

牧草の大きなロールは広やかな北のな

細川 純子

だりに点々と見ゆ

三並 桂子

おりおりに夢とうつつが混じり合う母

坂田 純子

の話をおだやかに聞く

近藤佳代子

お墓にもおらんかつたね折ふしにジイ

福永 靖子

ジを探すおさなは四つ

逢坂 繁子

合併の荒波受けし古里は市と呼ばるる

馬木由利子

も過疎進みゆく

サーカル「短歌みらい」

サーカル「あすなろ」

秋深し納骨終へし夜の空うつ
神の留守賽錢箱に錠掛けで
気休めの目薬一滴冬惜しむ

塩崎 静子
岡嘉子
蓮長

サーカル「山茶花」

ユトリノの絵のある書斎冬そう薔薇そらび
線路上鶴鴿歩く無人駅
秋の風人肌恋し夕まぐれ

白鳥 佳正
林 義廣
長尾 健治
佐伯 静子
蓮長 嘉子

サーカル「梅」

梵鐘を遠きに秋の深みゆく
湖や二寺にまたがる裾紅葉
枝打ちの鎌に絡めし薦紅葉

高橋 正明
中島 桂子
妙子

秋うらら島の老医の釣り日和
浦祭り神前の鮑まだ動く

福永 靖子
逢坂 繁子
平三

サーカル「つづ」